

区民
かわら
版

敬老の日 100歳 おめでとう
ございます

明治42年、山科は、安朱中小路町に道標が建立された年でした(右写真)。道標は、多くの人に道案内をしながら、1世紀の間、山科のまちの発展を見守ってきました。

この年(明治42年4月～明治43年3月)にお生まれになり100歳になられた方は区内では以下のとおり19人おられます。

問合せ先 区支援課支援第二担当 (☎592-3222)

佐貫 アサ さん(大宅学区)
清水 ハナ さん(陵ヶ岡学区)
白井 たけ さん(大宅学区)
白藤 ミナ さん(安朱学区)
外村 米 さん(山階南学区)
高崎 善一 さん(大宅学区)
長尾 恭子 さん(陵ヶ岡学区)
中川 よね さん(西野学区)
中西 節子 さん(音羽川学区)
西山 はるのさん(勸修学区)

福中 しな さん(音羽川学区)
藤田 なつ さん(鏡山学区)
堀本 さが さん(大塚学区)
前田 ハツ さん(陵ヶ岡学区)
水谷 きよ さん(陵ヶ岡学区)
宮川 巳之助さん(百々学区)
森 キヨ さん(音羽学区)
森村 頼子 さん(山階学区)
(五十音順・9月1日現在)

※上記以外に氏名公表不可の方が1名。



明日の山科を考える

山科区自治連合会連絡協議会
総会を開催

8月7日、「明日の山科を考える」をテーマに山科区自治連合会連絡協議会総会が開催されました。



今回で40回目を迎えるこの総会は、区内13学区の各自治連合会役員の皆さんが、山科区の課題について行政機関と話し合い、早期に解決を図ることを目的に毎年開催されています。

今年の総会は、「環境にやさしいまちづくりの推進について」など6つの懸案事項が挙げられました。

誰もが安心して快適に暮らせるまちづくりのために、熱心な協議が行われました。

問合せ先 区まちづくり推進課(☎592-3088)

平成21年度懸案事項

- 環境にやさしいまちづくりの推進について
- 交通体系の整備について
- 観光振興の支援策について
- 歩いて楽しい歩行者ネットワーク整備について
- 地域のコミュニティの活性化について
- 地域の安心・安全について

第2回 やましな駅前陶灯路 10月17日(土)開催
雨天中止



昨年に引き続き、今年も「やましな駅前陶灯路」が開催されます。約1,000個の清水焼の陶器を使った灯りを山科駅周辺に設置。

秋の夜を幻想的に演出し、皆さんをお迎えします。

日常生活を少し忘れて、陶器の中で揺れる柔らかな炎と器のコラボレーションを楽しんでみませんか。

日時 10月17日(土) 午後6時～8時

場所 ラクト山科公園、ホテルブライTONシティ京都山科、商店街、その他

問合せ先 やましな駅前陶灯路実行委員会(☎501-2702)

第10回 楽陶祭

入場
無料

日時 10月10日(土)・11日(日)
午前10時～午後5時(雨天決行)

場所 清水焼団地一帯

「焼き物の里」清水焼団地では、京焼・清水焼の伝統産業や文化に触れ、体験できる楽陶祭を開催します。

今年は、貴重な工芸品の数々を展示した伝統工芸品展をはじめ、和太鼓集団「BATI

ホリック」による勇壮な演奏など、普段なかなか出会えない「ほんまもん」が集合します。

その他、物産展や作陶コーナーなど大人から子どもまで楽しめるイベントが盛りだ



くさんです。楽陶祭で秋のひと時を存分に楽しんでみませんか。

主なイベント

- ・伝統工芸品展(京焼清水焼工芸館)
- ・物産展 マグロ解体ショー 特産品や地酒の販売も
- ・オカリナづくり&演奏会
- ・京都橋大学によるパフォーマンス
- ・お茶席コーナー

問合せ先 清水焼団地協同組合 楽陶祭実行委員会(☎581-6188)

第21回 市民スポーツフェスティバル

第19回 京都市壮年ソフトボール大会
大塚体振チームは準決勝に進出

第56回 京都市ソフトボール大会
山階南体振チームは惜しくも2回戦で敗退



7月26日、厳しい暑さの中、岩倉東グラウンドにて、市民スポーツフェスティバルが開催されました。

壮年の部に出場した大塚体振チームは、梅津体振チーム(右京区)に勝利し、準決勝進出を決めました。

準決勝は、11月3日(火・祝)にわかさスタジアム京都で金閣体振チーム(北区)と行われます。

一般の部で出場した3年連続準優勝の山階南体振チームは、「今年こそは優勝を!」と、チームが一丸となって挑みました。1回戦の一橋体振チーム(東山区)には勝利しましたが、続く光徳体振チーム(下京区)には、序盤はリードしたものの惜しくも敗れました。来年の活躍が期待されます。

問合せ先 区まちづくり推進課(☎592-3088)

百々学区から2チーム

全国ジュニア
ゲートボール大会出場

8月8日と9日の2日間、埼玉県熊谷市で開かれた「全国ジュニアゲートボール大会」(全国から76チームが参加)に、京都府を代表して百々学区から2チーム(フェニックス京都、フェニックス山科)が出場しました。

フェニックス京都は、2年前に優勝、昨年準優勝を成し遂げた実力あるチームです。今年も初戦から快勝し、決勝戦に進みましたが、惜しくも5点差で破れ、準優勝に輝きました。9年連続の全国大会出場となったフェニックス山科は、

準優勝 フェニックス京都
(高校生チーム)

ベスト8 フェニックス山科
(中学生チーム)

強豪を相手に健闘し、ベスト8に入賞しました。

百々学区では、地域の高齢者や保護者の皆さんが中心となって、小学生から高校生まで一緒にゲートボールに取り組んでおられ、地域一丸となったチームワークが強さの秘訣のようです。

問合せ先 区まちづくり推進課(☎592-3088)

